

2017年12月24日発行

みなさんこんにちは

12月議会が3日間開催されました。前回、9月から町内ではいろいろなことがありました。

カラフトマスの不漁、鮭も少ないなどでイクラが高騰するなど、冬の準備を前にテレビなどでも話題になりました。

漁獲量は少なかったものの、漁獲高は昨年よりも多い結果となったそうで、安心しています。

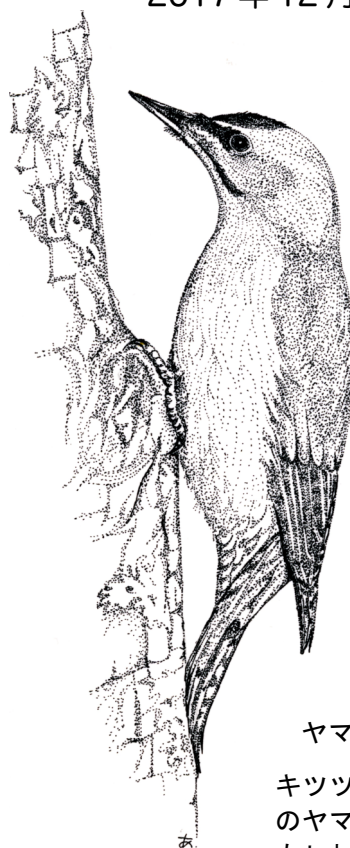
10月の台風時は倒木被害も多く農業への被害も多かったと聞きましたが、人がケガをするなどなかったことが幸いでした。ヒグマの事故もありました。

議会開催中に吹雪などがあり、緊張しながら凍結した道路を走りました。

冬季間の運転は本当に気をつけなければなりません。これから春まで、しっかり安全運転です。

12月議会で決まったこと、あるいは協議されたことについて、私の意見や考えも交えながらみなさんに報告をさせていただきます。

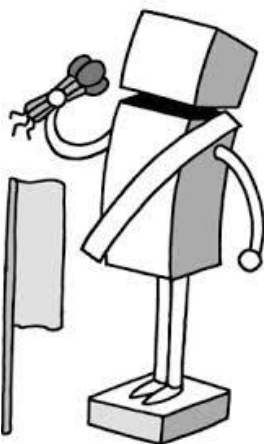
みなさんのご意見やお考えも、お聞かせくださいね。



ヤマゲラ

キツツキの間では、このヤマゲラが一番好きかもしれません。色が美しく、そんなに人を恐れずどこことなく大胆。雪の中では目立ちます。

現在 14 名の議員数ですが、来期には何名になるでしょう。今期の選挙は無投票でした。無投票だったことは現在議員を務める人たちのせいではありません。町にとって必要な議員数とは？どうあるべきでしょうか？



■□■□議員定数と報酬のはなし

●議会のあり方特別委員会では、先日、初めて定数と報酬に関する中間報告があり、全議員で意見を出し合いました。

14名案・・・人数が減ると委員会での議論性が確保できない。

13名案・・・は一人くらい減らさなきゃ町民感情が・・・

12名案・・・は町の人口規模と5名でも議論性は確保できるはず。

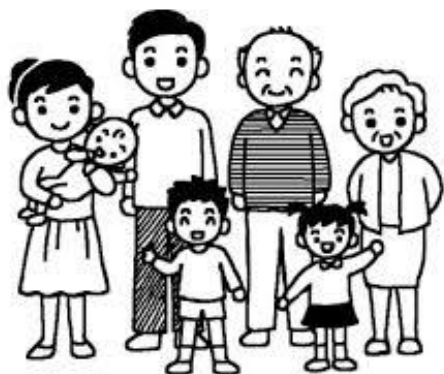
が、おおよその意見でした。私は12名が妥当ではないかと思っています。さて、改選時期が再来年春ですね。どのような結論になるでしょうか。

●報酬については、議会活動と議員活動などの実際の日数を全議員調べた結果、**町長の活動日数の約30パーセント**と言う数字が出ました。私はその根拠や算出は納得しています。さて、それではいつから報酬をどれくらいの額を上げるのか？これも、どのような結論になるのでしょうか。

ちなみに、現状で、平議員19万円、委員長議員21万3千円、副議長23万4千円、議長29万1千円です。

もうひとつ、これも考えた方が良いのでは？と思うのが、議長、副議長、委員長の手当です。議員報酬の額にプラスされる考え方ではなく、ひっくり返って条例で明記されているそうです。

その辺も、検討されても良いのではないかなあとと思っています。



定数と報酬についてみなさんはどう思われますか？



平成 29 年 12 月の議会 いろいろ

12 月議会では「補正予算」がいくつかありましたし、台風被害など議決を待たずに執行された補正予算がありました。全員協議会でいろいろ説明されるものも多く、3 日間、びっしり！でした。

●知床自然センターの大型映像がいよいよ新しくなります。

今回の補正予算ではこの新しい映像を作ってもらふ業者さんの選定を行うために企画提案を求め、選定に関わる業務の費用が審議されました。新しい映像にかかる総事業費は5000万円の予定です。
これまで30年近く「四季・知床」のダイナビジョン映像が上映されてきました。新しい知床の魅力、今に至るまでずっと変わらずに続いている知床の魅力を、多くの人に伝える映像が作られるはずですね。楽しみですね。完成は平成32年3月です。
ということは？この映像が見られる時はもう、平成ではないのですね。



●農作業の農業機械は自動操舵の時代になってきました。

衛星GPSを利用して、畑を起こすトラクターなどが無人で、あるいは乗っていてもまっすぐ動くシステムが斜里町内の畑でも使われています。昨年からの導入が始まり現在では135戸の農家が利用されているそうです。
総事業費が6億円、2億8千万円が国からの補助で支給されます。
一般道路でも、無人運転などのニュースが聞かれます。私たちの暮らしに自動化、あるいはAI、ロボットなど、とても早いスピードで入り込んできます。生活にとって安全、便利、安心の道具。使いこなす、ことが大切です。

● デイサービス施設の改修。

ウトロの施設ですが、その改修に関連して、施設利用者の方がタバコを吸われる場合は？施設内に喫煙スペースはないのでしょうか？という質問をしました。現状ではないそうです。

12月12日の北海道新聞には、斜里役場は職員の業務中の喫煙を禁止していると。この記事に町の人から「本当にそうなの？現状は？」あるいは「そんなに厳しいの？デイサービスでもだめなの？」という問い合わせがありました。

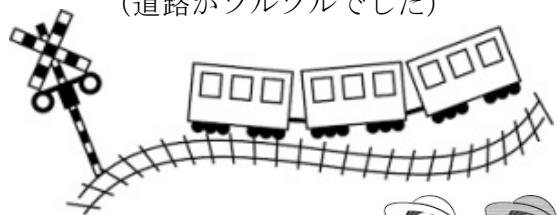
福祉施設利用者の喫煙についてはしっかりと整備や考え方は示されていないようです。職員勤務中の喫煙禁止は、新聞社の聞き取り間違いのようです。（事実訂正が必要ですね）業務に支障のない範囲で、庁舎外で喫煙はされているようです。受動喫煙について、また職場環境、業務環境の中でのルールはこれから明確にされていきそうです。



タバコ吸いたい利用者さんっていないのかしら？
業務に支障が出ない喫煙って休憩時間？



● そう言えば、議会開催中でしたが、網走でJRのシンポジウムにほかの議員の皆さんと参加しました。（道路がツルツルでした）



学生時代は旅は国鉄！各駅停車で鹿児島まで行ったこともありました。周遊券が大活躍！こんなに旅の形が変わるなんて思ってもみなかったです



釧網線存続の危機に対して、地域はどうできるのか？というテーマでJR北海道の副社長の話や、タンゴ鉄道を運営している会社の話を聞きました。釧網線を運営して得られる収益とかかる経費の大きな差！

それをなんとか運営するために、線路の維持管理を沿線町村が出費、列車を走らせることを別会社が担うというのが上下分離方式です。単に話を聞いただけで細かなことはわかりませんが、普段ほとんどJRを利用しない日常、とても大変なことだと思いました。（現実的になかなか利用できないです）維持することが、どれだけ地域にとってプラスになるのか、プラスになっていく可能性があるのか？という見極めが大切だと思いました。

全員協議会（中継はされませんが、議事録には協議が残ります）

まだ、事業として動き出してはいないけれど、今後の斜里町の事業として取り組まなければならないものなどは、本議会終了後に全員協議会と言う形で協議や報告が行われる場合があります。

その中から・・・いくつか・・・気になったものを・・・今回は2項目、報告します。

◎斜里デイサービスセンターの運営について

斜里町社会福祉協議会が運営していますが、近年は利用者も減って、また、受け入れられる利用者さんの介護度の高さなどから人件費も多くかかるなど、いくつかの要因で、赤字運営が続いているそうです。そのために、その赤字補填のために他の事業から、その不足分を補っていますが、それも限界ということ。今後の運営の改善策、対応が検討されています。

高齢化社会と言われて、町内での利用者推移をみて民間事業者も参入しているデイサービス事業です。需要と供給のバランスは変化しているのでしょうか？

福祉事業全体でこのバランスを十分に考慮して町は福祉計画を立てていかなければなりません。

官民、一緒に取り組む課題です。迅速な対応、解決策が必要です。



◎国保病院の改革プランについて

町の医療機関としてこれからも経営を続けるために、地域の医療環境の確保のために医師確保や病院内の経営内容など、今後の方向性について計画が示されました。***一般病棟と療養病棟の役割を明確に**していくこと***病床のコントロールを適切に行うこと*****入院単価を引き上げること**などを目標にしています。そのためには介護現場との連携が今まで以上に必要となります。年度ごとの目標を定めて課題をクリアしていくことが求められています。

・・・なかなか、大変そうです。みなさん、出来るだけ健康であることです。将来の町のためにも日頃から健康意識を高く持ちましょうね。

高齢化社会が進んでいます。そのための社会福祉に関連する費用が増えていきます。でも、次世代を担う子どもたちの環境にも力を入れなくてはなりません。なかなか大変な状況ですね

今回 12月の一般質問（議会だよりにも掲載されています）

●エキノコックス駆除を斜里町でもやっては？

エキノコックスは私が浜中町の小さな集落にいた頃に始めて聞いた言葉でした。その頃は野イチゴなどは学校帰りにみんなで採って口にしていました。でも、ある日突然、そのまま食べてはいけないと学校から言われ、その後は野いちごはジャムかコンポートだけとなりました。

北海道内のいくつかの町村では、駆除剤の入ったベイトと呼ばれるものを定期的に散布しています。大空町も昨年から始めて、48%感染していたキツネが今年10月の調査では8%に減ったとか。

でも、町は散布範囲が広いこと、ヒグマの餌づけが心配とのことで、やらないそうです。もっと詳しく聞けば良かったのですが・・・だったら、冬期間だけ散布したり、市街地に限定しても良いのではないかと思います。（冬はダメなのでしょうか？）

すごく、北海道内の患者さんが増えているので、なんとかしては？と思いました。

いままで、エキノコックス検査を受けていても、異常なしだったのに、たまたま他の検査で病院に行って、感染が見つかった人もいます。気を付けなくてはなりません。

ちなみに、町内のキツネの感染は30～40%とのこと。他町の比率ともそんなに差はないようです。



■議会では「一般質問」について大学の先生をお招きして研修をうけました。***かみ合わない質疑をさける*****長々と演説をしない*****陳情・お願いにはしない**・・・これまで2回の研修。成果は？

今回 12月の一般質問 (前のページからつづき・・・)

● 公共交通事業の助成対象拡大 (70歳以上みんなを対象にしては?)

これは、去年も質問しました。70歳以上で運転免許証をもっていない人が条件でしたが、季節的な条件や気象条件、距離なども含めて考慮して、70歳以上全員にしては? という事です。町は、新年度から季節条件など加味しながら取り組んでくれそうです。

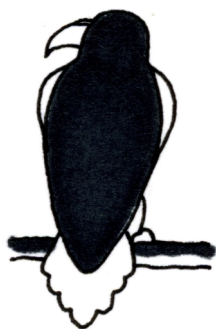
● ウトロの子どもたちの居場所。いまのままで良いはずないです!

ウトロでは、仲よしクラブの子どもたちと、そこに入れない子どもたち、そして乳幼児とお母さんたちと、地域のサークル、団体、会議、葬儀、イベント、図書コーナーなどが、**地域唯一の漁村センター**で実施されています。とっても、地域にとっては中心となる施設です。が、**スペースが狭かったり十分な環境になっていなかったり**、子どもたちの**制度的な弊害**などがあったり。

そうした、課題を以前から訴えてきましたが・・・なかなか改善に対して動いてくれません。今できる範囲で、もっと子どもたちの居場所づくりについて対応して欲しいと思います。昨年と同じ回答にはガッカリしましたが、協議の場は必要とのこと。期待します。



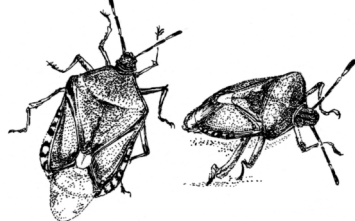
■「議会中はいつでも、なんでも言えたり質問できる」って思っている方多いようですが・・・そう言うルールにはなっていないのです。唯一、一般質問は自由なのです。



ちょっと手抜きのイラストですが・きてますねえ〜川の近くや海岸線で美しい姿を目にします・オオワシ!

どちらも季節の生き物ですが・・・

晩秋にみんなを悩ませて勢力を広げるカメムシですが・今年もでしたよ!でも、我が家はいつもより少なかった感じがしました。



* 年末になってしまいました・・・焦ります〜

一年が早く感じるというのは、年齢に比例しているようで、それは理論的にも証明されているとのこと!確かに「あっという間!」です。

でも、この一年という時間、今日生まれた赤ちゃんは、一年後にはヨチヨチ歩いています。さらに一年経つとおしゃべりも始まります。

そう考えると、**子どもたちにとって、今の時間は本当に大切な貴重で重みのある時間**なのだと思います。

子どもや子育ての課題を先送りにしてしまうことは、町にとって社会にとって非常にマイナスなこと。

そう言うことに、多くのみんなが気づいてきたから、今、世の中の「子ども・子育て支援」は進んでいるのだと思います。町も、しっかり受け止めて欲しいです。

議会改革も、確かに議論や調査が行われていますが、最近はずいぶん非生産的だなあと感じます。(すごい時間がかかっています・・・)今、**資料やデータの共有システムなどITCの取り組みが検討**されています。これから議員を目指す人のためにもこうしたシステムを使わない、使えないと言う選択ではなく、使える議会を目指さなければダメかなあと感じます。

さて・

年末には孫たちがやって来ます。賑やかなお正月になると思います。次は3月。町の新しい年度が始まります。

みなさん、お元気で新しい年をお迎えください!



ツイッターとフェイスブックで情報発信しています。ブログも含めていただいたコメントにはお返事を差し上げています。そのためには、ぜひ返信ができるアドレス、お名前、連絡先をお願いします。

文中の誤字脱字については、お許しください。校正が苦手です。あらかじめ、ごめんなさい・・・

■ 今回から議会レポートをブログの方に掲載します。(HP少しの間、更新できなくなっていました ごめんなさい)

■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>

コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104

メールは koe@akemichan.net へ